

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	認定事務費				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	介護保険の認定申請を行ったものに対し、訪問員等による訪問調査と調査票の作成、主治医意見書の作成依頼を行い、介護認定審査会(桜井宇陀広域連合)への判定依頼を行う。介護認定審査会で判定するために必要な資料を作成し、迅速・適正な介護認定を行う。				区分	No.	区分名
					款	1	総務費
					項	3	介護認定審査会費
					目		
細目							
根拠条例等	介護保険法						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H26年度事業の概要	・平成26年度予算積算概要 広域連合関係負担金 16,089千円 需用費 554千円 役務費(主治医意見書等) 12,950千円 委託料 5,288千円 公課費 8千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	調査の情報提供が円滑・適正に行われるよう介護認定審査会に至るまでの業務を迅速に行う。				分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	34,889	
					一般財源		
					H26予算額	A 34,889	
				H25当初予算額	B 34,340		
				H25現計予算額	34,340		
				増減額	A-B 549		
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		36,939	34,340		一般会計繰入金 34,889千円		
従事職員数【人工】		0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)		3,200	3,200				
総事業費:人件費含む(千円)		40,139	37,540				
活動指標名		申請者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績		2,700	単位	人	2,440	単位	人
単位当たりコスト(円)		14,866			15,385		
事業の目標	介護保険運営の効率化・適正化に努める。				備考		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護保険給付事業																																						
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算																																				
事業の目的	介護認定をうけた方が、自立した生活を営むことができるよう、必要な介護サービスを利用した際に係る費用の9割を市町村が負担し、生活の向上・福祉の増進を図る。				区分	No.	区分名																																		
					款	2	保険給付費																																		
					項																																				
					目																																				
細目																																									
根拠条例等	介護保険法																																								
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち																																								
H26年度事業の概要	・平成26年度予算積算概要			財源の内訳 (単位:千円)																																					
	<table border="1"> <tr><td>19 負担金補助及び交付金</td><td></td></tr> <tr><td>介護サービス等諸費</td><td>3,088,328</td></tr> <tr><td>介護予防サービス等費</td><td>275,008</td></tr> <tr><td>高額介護サービス費</td><td>75,007</td></tr> <tr><td>高額医療合算介護サービス費</td><td>8,123</td></tr> <tr><td>特定入所者介護サービス費</td><td>207,192</td></tr> <tr><td>その他諸費</td><td>4,127</td></tr> </table>			19 負担金補助及び交付金		介護サービス等諸費	3,088,328	介護予防サービス等費	275,008	高額介護サービス費	75,007	高額医療合算介護サービス費	8,123	特定入所者介護サービス費	207,192	その他諸費	4,127	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>878,265</td></tr> <tr><td>県費</td><td>551,197</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,517,982</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>710,341</td></tr> <tr><td>H26予算額</td><td>A 3,657,785</td></tr> <tr><td>H25当初予算額</td><td>B 3,302,352</td></tr> <tr><td>H25現計予算額</td><td>3,302,352</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>A- 355,433</td></tr> </table>			分担金		使用料		国費	878,265	県費	551,197	市債		その他	1,517,982	一般財源	710,341	H26予算額	A 3,657,785	H25当初予算額	B 3,302,352	H25現計予算額	3,302,352	増減額
19 負担金補助及び交付金																																									
介護サービス等諸費	3,088,328																																								
介護予防サービス等費	275,008																																								
高額介護サービス費	75,007																																								
高額医療合算介護サービス費	8,123																																								
特定入所者介護サービス費	207,192																																								
その他諸費	4,127																																								
分担金																																									
使用料																																									
国費	878,265																																								
県費	551,197																																								
市債																																									
その他	1,517,982																																								
一般財源	710,341																																								
H26予算額	A 3,657,785																																								
H25当初予算額	B 3,302,352																																								
H25現計予算額	3,302,352																																								
増減額	A- 355,433																																								
事業の成果	介護給付費に係る介護報酬の審査を国保連合会に委託し、給付管理票のチェックなど給付の適正化を行う。																																								
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況																																				
決算額又は決算見込額(千円)		3,085,539	3,302,352																																						
従事職員数【人工】		2.00	2.00																																						
人件費(人工×8,000千円)		16,000	16,000																																						
総事業費:人件費含む(千円)		3,101,539	3,318,352																																						
活動指標名		認定者数																																							
活動指標の算式		-																																							
活動指標の実績		2,352	単位	人		2,284	単位	人																																	
単位当たりコスト(円)		1,318,682		1,452,869																																					
事業の目標	要介護者に対する介護給付費の適正化に努める。					備考																																			

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域支援事業					
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算			
事業の目的	高齢者が要支援・要介護になることを予防し、自立した日常生活を営めるように支援し、介護予防の普及を行う。				区分 No. 区分名			
	款	4	地域支援事業費					
	項	1	介護予防事業費					
	目							
	細目							
根拠条例等	介護保険法第115条の44							
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち							
H26年度事業の概要	・平成26年度予算積算概要 介護予防二次予防事業 14,471千円 (要介護・要支援予備軍を対象として生活機能評価や、通所型・訪問型介護予防として、運動機能向上、口腔機能向上、栄養改善を実施する。) 介護予防一次予防事業 4,744千円 (介護予防として、ぬくもりサロン、脳いきいき教室、認知症予防教室、住民グループ活動支援等を実施する。)				財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の成果	介護保険における要支援・要介護者が、介護予防事業を実施することで、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことを支援する。				分担金		
				使用料				
				国費 4,803				
				県費 2,401				
				市債				
				その他 8,351				
				一般財源 3,660				
				H26予算額 A 19,215				
				H25当初予算額 B 19,932				
				H25現計予算額 19,932				
				増減額 A-B ▲ 717				
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		18,880	19,932					
従事職員数【人工】		0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)		800	800					
総事業費:人件費含む(千円)		19,680	20,732					
活動指標名		参加人数						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績		1,818	単位	人		2,160	単位	人
単位当たりコスト(円)		10,825	9,598					
事業の目標		二次予防、一次予防者に対する地域支援事業の適正化に努める				備考		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域支援事業(ウエルネス事業)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	高齢者が積極的に社会参加することにより、健康増進や体力づくりのみならず、人とのふれあいを深め、快適に且つ楽しく安全に取り組める介護予防を目的とした介護予防フィットネス事業。(介護状態に陥らないようにする。)				区分 No.	区分名	
					款	4	地域支援事業費
					項	1	介護予防事業費
					目	2	一次予防事業費
細目	3	ウエルネス推進費					
根拠条例等	介護保険法						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H26年度事業の概要	・平成26年度予算積算概要 フィットネス事業として、レットコードや体操・水中運動を行い健康づくりの推進を行う。 報償費 800千円 委託料 3,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の成果	介護給付や医療費の抑制に繋がる。				分担金	
				使用料			
				国費	950		
				県費	475		
				市債			
				その他	1,577		
				一般財源	798		
				H26予算額 A	3,800		
				H25当初予算額 B	2,625		
				H25現計予算額	2,625		
				増減額 A-B	1,175		
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況 国費:地域支援事業交付金 950千円 県費:地域支援事業交付金 475千円 基金:地域支援事業交付金 1,102千円 介護予防事業繰入金 475千円		
決算額又は決算見込額(千円)			2,500				
従事職員数【人工】			0.10				
人件費(人工×8,000千円)			800				
総事業費:人件費含む(千円)			3,300				
活動指標名		参加人数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績		単位	250	単位 人			
単位当たりコスト(円)			13,200				
事業の目標	要支援者に対する介護給付費の適正化に努める。				備考		
					<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウエルネスシティ推進”事業		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	包括支援事業				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	地域実情に応じた相談支援やきめ細やかな情報提供を行うことや、高齢者の虐待防止や、権利擁護の推進、認知症対策の推進等、必要なサービスが提供されるようにケアマネージャが指導する。				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	2	包括的支援事業・任意事業費
					目		
細目							
根拠条例等	介護保険法第115条の45						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H26年度事業の概要	・平成26年度予算積算概要 地域包括支援センター委託料 41,443千円 介護相談員派遣事業 1,298千円 配食サービス 4,200千円 家族介護用品支給事業 1,193千円 家族介護交流事業 155千円 成年後見人制度利用支援事業 925千円 給付適正化事業 607千円 住宅改修支援事業 120千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	地域包括支援センター(社会福祉協議会)に委託することにより、高齢者の生活を支援する。				分担金		
事業の成果					使用料		
					国費	19,726	
					県費	9,863	
					市債		
					その他	9,863	
					一般財源	10,489	
					H26予算額	A 49,941	
					H25当初予算額	B 50,003	
				H25現計予算額	50,003		
				増減額	A-B ▲ 62		
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		53,989	50,003		国費:地域支援事業交付金 19,726千円		
従事職員数【人工】		0.10	0.10		県費:地域支援事業交付金 9,863千円		
人件費(人工×8,000千円)		800	800		一般会計繰入金 9,863千円		
総事業費:人件費含む(千円)		54,789	50,803				
活動指標名		65歳以上人口					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績		10,780	単位	人	10,919	単位	
単位当たりコスト(円)		5,082			4,653		
事業の目標					備考		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等見守り支援事業(コールセンター方式)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	ひとり暮らし高齢者の自宅に緊急通報機器を設置する事により、高齢者等の日常生活における緊急事態の発生時において速やかに救助活動を行い当該高齢者等の安全を確保するとともに、定期的な安否確認、相談など専門知識を有するオペレータによる適切な指導を行うことにより、当該高齢者等の在宅生活の支援を行いその日常生活に対する不安感の解消を図ることを目的とする				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	2	包括的支援事業・任意事業費
					目	2	任意事業費
					細目	1	任意事業費
根拠条例等	介護保険法第115条の45						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H26年度事業の概要	・平成26年度予算積算概要 高齢者等見守り支援事業(センター方式) 850千円 (IP電話でも緊急通報装置対応可、24時間対応、お元気コール、相談内容や回数を月次報告)				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の成果	安否確認と日常生活に対する不安感の解消を図る。				分担金	
使用料							
国費		336					
県費		168					
市債							
その他		168					
一般財源		178					
H26予算額		A	850				
H25当初予算額			708				
H25現計予算額			708				
増減額	A-B	142					
事業のコスト			平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	576	708	国費:地域支援事業交付金 336千円 県費:地域支援事業交付金 168千円 一般会計繰入金 168千円				
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,376	1,508					
活動指標名	緊急通報装置貸与数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績	41	単位	件数	50	単位	件数	
単位当たりコスト(円)	33,561			30,160			
事業の目標	高齢者の安否確認と日常生活の不安解消。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (5)高齢者等見守り支援事業 (コールセンター方式)	